

平成 30年 7月 10 日

質 疑 回 答 書

工事名：金沢美術工芸大学 空調設置工事（塑造演習室他7室）

質 問	回 答
<p>1. 【図面番号3/13～】 工事費設計内訳書13頁に撤去の項目がありますが、図面には撤去の図面がありません。撤去する機器は、本館棟の1階ACP-1、2と同位置にあると思われる機器のみで、本館棟2階、研究棟、体育館棟には既存に空調機がなく新しく設置するものとして考えてよろしいでしょうか。また、配管の撤去は、撤去機器に接続されている配管全てを撤去するものと考えてよろしいでしょうか。撤去機器や撤去配管の範囲を図面にて御指示下さい。</p>	<p>撤去機器は、本館棟1階のACP-1、2のみです。冷媒管は全て撤去新設、ドレン管は縦管に接続する部分まで、撤去新設を行う設計としています。 別途、図面を添付いたします。</p>
<p>2. 【図面番号3/13】 ACP-1、2について、室外機の架台は再使用と考えてよろしいのでしょうか。新設する場合は図面番号4/13同様INABA PC-NG55相当でよろしいのでしょうか。</p>	<p>既存の室外機には架台はなく、基礎の上に室外機が設置されています。そのため、新設室外機も同様に既存基礎の上に設置する設計です。 写真を添付いたします。</p>
<p>3. 【図面番号6/13】 室内機据付方法について、図面番号5/13や4/13と同様に室内機ブラケットを取付けると考えてよろしいでしょうか。また、図面番号6/13の室内機に取付けるブラケットのサイズを御指示下さい。</p>	<p>壁の材質上、ブラケットでの室内機の取付は出来ないと判断した為、天井から吊る設計としています。 振れ止めの参考図を添付させていただきます。</p>